

SS JOURNAL

2025
Vol.81

—誰もが自分らしく生きることのできる社会を目指して—

knocks
ノックス 岐阜

10周年



就労移行支援事業所ノックス岐阜は、おかげさまで2025年10月に開所10周年を迎えることができました。これもひとえに、利用者さんをはじめ、地域の支援機関様、企業様、ご協力いただいている皆さまの温かいご支援とご愛顧の賜物と、心より感謝申し上げます。

この10年間で延べ127名の就職者を一般企業へ輩出いたしました。また就労後の支援を行う「定着支援事業」も8年目に入り、延べ60名が利用されました。全国展開やフランチャイズの事業所ではなく、地域に根差した事業所として、皆様から信用をいただき、今では地域トップクラスの就職者を輩出する事業所になりました。

さらに、この10月からは自分らしい働き方を選べるよう支援する「就労選択支援事業」も開始し、支援の幅を広げました。これからも現状に満足せず、挑戦を恐れずに地域貢献を続けられる事業所にしてまいります。

引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

ノックス岐阜 マネージャー 村瀬慎二

2025年10月1日、アリーは皆さまに支えられて6周年を迎えることができました。

古い町屋を活かしたこの場所で、多くの笑顔と挑戦が生まれ、日々新しい一歩を積み重ねてこられたのは、利用者の皆さん、職員、そして地域の皆さまのおかげです。心より感謝申し上げます。

現在アリーでは、「伝統工芸」と「宿泊」に関わるお仕事に取り組んでいます。地域の価値ある文化を未来へつなぐ大切な仕事です。

和傘の傘骨職人さんからは「アリーのおかげでより多くの傘骨を作れるようになり、日本の和傘には欠かせない存在です」とお言葉をいただき、歴史ある旅館さんからは大切なお客様をお迎えする客室準備をお任せいただいています。

こうした地域との関わりの中で、利用者さんは「働く喜び」と「地域に貢献する誇り」を感じ、自信を育んでいます。アリーはこれからも、ひとり一人の個性や想いを大切にしながら、安心して挑戦できる心地よい場づくりを続けてまいります。

アリーに関わるすべての皆さまへ、心からの感謝を込めて。

サステナブル・サポート代表理事 後藤千絵

alley^{アリー}

6周年

Schanze!
就労継続支援B型事業所 シャンツェ

3周年



この度、就労継続支援B型事業所シャンツェは3周年を迎えることができました。「保護猫×就労支援」として人と動物と両方の支援を行うという新しい取り組みを県内で初めて行ってきました。利用者さんから、猫がいるから家から出て来られる、猫がいるから頑張れるというお声を今までたくさんいただいております。

人間関係も難しいですが、「猫関係」もなかなか難しく色々とし行錯誤しながらですが、人にとっても猫にとっても居心地がいい場所を目指し、そして人も猫も次のステップへ進めるようにきちんと送り出しのできる事業所でありたいと思っています。

皆さんも一度シャンツェに来てみて下さい。きっと「ここに来たい」と思ってもらえると思いますよ！猫たちと共にお待ちしております。

シャンツェ サービス管理責任者 小林敬子

あなたらしい「働く」を叶えるために 「就労選択支援」スタートしました



2025年10月1日より、新しい就労系障害福祉サービス「就労選択支援」が始まり、ノックス岐阜も同日より指定事業所になりました。この制度は、障害や病気のある方が自分に合った働き方を見つけるために、就労への準備や選択をサポートするものです。これまで、「すぐに就労移行支援や継続継続支援A型・B型に進むのは不安」「就労系福祉サービスの中で自分に合うものがあるのかなのか分からない」といった声が多く聞かれていました。そこで就労選択支援では、期間中に模擬的な就労体験や、就労準備支援プログラムに参加していただくことで自分の適性や希望を担当支援員と確認しながら、安心して次のステップへ進めることを目的としています。

<就労選択支援できること>

- ①作業の体験・・・実際に軽作業などを体験し、自分に合った仕事があるか。
- ②環境の提案・・・一人ひとりに合った働き方や職場環境を提案します。
- ③希望条件の整理・・・勤務時間や仕事内容など、希望条件を一緒に整理していきます。
- ④次のステップへ・・・体験や相談を通じて見えてきた適性を踏まえ、就労移行支援や就労継続支援、一般就労へとつなげます。



<利用期間>

原則1ヶ月。その間に「自分に合う働き方」をじっくり検討することができます。

「働きたい」という思いに寄り添い、一人ひとりが安心して次の一步を踏み出せるようサポートしてまいります。お気軽にご相談ください。

■就労移行支援事業所/就労定着支援事業所/就労選択支援事業所 ノックス岐阜

〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階 TEL: 058-215-1931 MAIL: knocks@sus-sup.org



交流もひとり時間も大切に ——ぎふキャリが描く新しい居場所のかたち——



ぎふキャリは、5月中旬の再スタートから4か月以上が経過し、利用者さんも段々と増加してきました。9月には延べ50人以上が来所され、同世代と交流したいというニーズに応えられるようになってきました。「コミュニケーションをとるのが苦手」という利用者さんたちも、ゲームをしたり一緒にミニ講座を受けたり、雑談したりして交流の機会を楽しんでいます。

一方で一人で過ごしたい人にはパーテーションで区切った1人席を用意し、スマホを見たり絵を描いたり好きなことをして過ごせる環境も整えています。スタッフが頭を抱えた難解パズル「箱入り娘」は3人の利用者さんがクリアしました。

また、おむすびと味噌汁を食べてニッコリする利用者さんの姿も見られ、居心地の良い場づくりが進んでいるのを実感するこの頃です。

■ぎふキャリアステップセンター

場所：岐阜市神室町1-37-1

連絡先：080-4730-0092（受付時間：月・火・木・金 10:00～17:00）

ぎふキャリの最新情報はXをご覧ください！⇒



就職活動に不安を抱える大学生・専門学校生のためのキャリア支援プログラム「キャリアプロ」

キャリア支援プログラム

キャリアプロ

- 就活準備講座
- コミュニケーション講座
- キャリアプロサークル

▼開催概要

- ・開催頻度：月1回
- ・午前：各講座
- ・午後：キャリアプロサークル
- ・参加費：無料
- ・定員：各回10名程度（要事前申込）
- ・参加は午前だけ、午後だけでもOK!
- ・昼食提供あり（一日参加の場合）

▼就活準備講座の様子



参加者募集!

対象：大学生・専門学校生
（休学中・中退予定者も含む）

▼スケジュール



▼申し込み



■キャリア支援プログラム キャリアプロ

〒500-8878 岐阜市神室町1-37-1

TEL: 070-5579-7747

MAIL: career-pro@sus-sup.org



余暇支援

歴史ある温泉旅館と和スイーツを楽しむ川原町散策

先日アリーの余暇支援で、川原町にある温泉旅館「十八楼」さんと、和菓子処「緑水庵」さんを訪ねました。

十八楼さんでは、創業165年にわたる歴史についてお話を伺い、館内の温泉やスイートルームも見学させていただきました。現在アリーでは、十八楼さんの「離れ 宿いとう」の清掃と客室準備を担当しています。普段取り組んでいるお仕事で歴史ある場所に繋がっている大切な役割であることを知り、利用者の皆さん、アリースタッフともに大きな学びとなりました。



見学の後は緑水庵さんに立ち寄り、かき氷やお団子をいただきました。学んだあとに味わう甘味は格別で、心身ともにリフレッシュできました。

歴史を学び、地域の魅力に触れ、美味しいものも楽しんだ、充実した一日となりました。

■就労継続支援B型事業所 アリー

〒500-8008 岐阜市玉井町36番地1

TEL: 058-201-5990 MAIL: alley@sus-sup.org



岐阜県委託 伴走型ひきこもり支援事業

ひきこもり Re:スタート



自分で決めて歩み始めています

2025年4月より利用対象が全年代に拡充した、伴走型ひきこもり支援事業『ひきこもり Re:スタート』。お問い合わせも増え、9月までに26名の方が登録されました。

利用目的は様々。

- ・まずは人と話すことに慣れたい
- ・外に出るきっかけにしたい
- ・自分に合う働き方を知りたい
- ・就職活動したいけれど何から始めたらいいかわからないから手伝ってほしい
- ・自分に合う求人を提案してほしい

個別面談では、おひとりおひとりの「〇〇したい」をゆっくり丁寧にお聴きし、実行可能な事柄を提案しています。

その結果

- ・働き方を決めることができた
 - ・就職が決まった
- というように希望が叶えられた方も出てきました。

また、第2・第4火曜日に開催しているグループワークも好評です。

第2火曜日「みんなでワイワイ」では、トランプしたり折り紙したりと、大盛り上がりです。

第4金曜日「かたり場」では、自分の考えを話しつつ、相手の考えを尊重し合う、温かい場が生まれています。



今後も、個々の想いやペースを大切に、伴走していきます。

ひとりで抱え込まず、まずはお気軽にご相談ください。ご本人はもちろん、ご家族からのご連絡もお待ちしております。

オープン日：原則毎週火曜日

10:00～12:00・13:00～17:00

TEL: 058-216-0520 MAIL: info@sus-sup.org



【一か月の集中訓練ミライチャレンジプログラム初始動！】

2025年9月29日から10月24日までの一か月にわたる集中訓練がスタートしました。

今回は5名の方が参加し、「生活習慣を整えたい」「コミュニケーション力を高めたい」「自己理解を深め一步を踏み出したい」など、それぞれの目標を持って取り組んでいます。

プログラム2週目には合宿を予定。午前は宿泊施設での清掃体験、午後は働くための準備プログラム、夜は全員で協力しての自炊と、1週間を共に過ごします。

仲間と生活を共にすることで、協調性や多様性を尊重する力を磨き、生活習慣の見直しや学ぶ姿勢の向上にもつながります。

写真は、参加者が「1か月後の自分」へ宛てた『己書』。このプログラムが「参加してよかった」と感じられる経験となるよう、私たちも全力で伴走していきます！



■岐阜県若者サポートステーション

〒500-8856

岐阜県岐阜市橋本町1-10-1 アクティブG 2階 (JR岐阜駅)

TEL: 058-216-0125 MAIL: gifusapo@sus-sup.org



WORK! DIVERSITY プロジェクト in 岐阜

ダイバーシティ就労推進地域プラットフォーム会議開催

2025年9月8日に、ダイバーシティ就労推進地域プラットフォーム会議を開催しました。会議には岐阜県・岐阜市内の支援機関が参加し、WORK!DIVERSITY実証化モデル事業における支援体制づくりを検討しました。

- ◆日本財団様より、制度化に向けた動きの共有
- ◆「WORK!DIVERSITY実証化モデル事業」実践報告
- ◆グループディスカッション

グループディスカッションでは、支援機関同士でスムーズな連携体制をつくるために、共通のチェックシートが必要かどうかを、5つのグループに分かれて話し合いました。

行政・福祉・教育・企業・医療などそれぞれの専門領域を基に、幅広い視点からの意見が多数出され、参加者様がそれぞれの思いで、就労したいと思っている方たちについて真剣に考えてくださっていることに、私たちも胸が熱くなりました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

一人でも多くの方が、ご自身の希望するかたちへ繋がるよう、今後も精進してまいります！



〒500-8175 岐阜市長住町2丁目7番地
アーバンフロントビル3階
TEL: 070-5086-5892
MAIL: workdiversitygifu@sus-sup.org

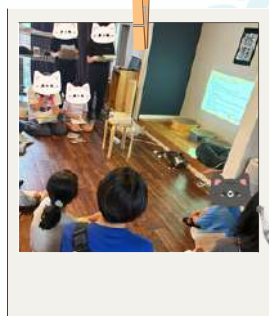
▼公式HP



夏休み親子で学ぶ！ 犬猫保護ボランティア講座

8月に「夏休み親子で学ぶ！犬猫保護ボランティア講座」（主催：NPO法人人と動物の共生センター）の現地研修が猫影で行われました。当日は合計10組の親子の参加があり、実際に猫のケージ掃除やトイレ掃除、食器洗いなどを体験していただきました。もちろん、猫ちゃんにご飯をあげたり遊んだりのふれあいタイムも！

最近ではTVの影響で預かりボランティアに興味を持ってくださる方は増えていると思いますが、実際にお世話をするとなると毎日の事になりますし、大変なことも多いと思います。ただ、こうしたボランティアさんが増えることで譲渡につながる猫が増えて、「保護猫」と呼ばれる猫が減っていくのだと思います。猫影（シャンツェ）もそうしたお手伝いを少しでもできればと思っています。



猫影でもこの8月、9月と猫がトライアル、譲渡につながりました。利用者の皆さんと最後の日に激励会をしたのですが、嬉しい、さみしい、嬉しい、さみしいと複雑な感情でした。きっとその場にいる皆が同じだったと思います。

シャンツェではただ単に「猫のお世話をする」という事だけでなく、その猫の幸せな猫生（人生）を願う、そんな暖かいつながりがあります。

皆さんも一度、シャンツェに来て一緒にお世話をしてみませんか？きっとそこから猫たちと他の人たちと暖かいつながりができると思います。

■就労継続支援B型事業所
TEL: 058-201-0846

シャンツェ 〒500-8225 岐阜市岩地2丁目20-20
MAIL: schanze@sus-sup.org



▼シャンツェHP



▼猫影Instagram



お知らせ

SS10周年記念講演会 開催決定！

開催日：2026年1月25日(日) 会場：じゅうろくプラザ 中会議室2
詳細についてはHP等でお知らせします。



一般社団法人 サステナブル・サポート

〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階
代表TEL: 058-216-0520 代表MAIL: info@sus-sup.org

▼公式HP

